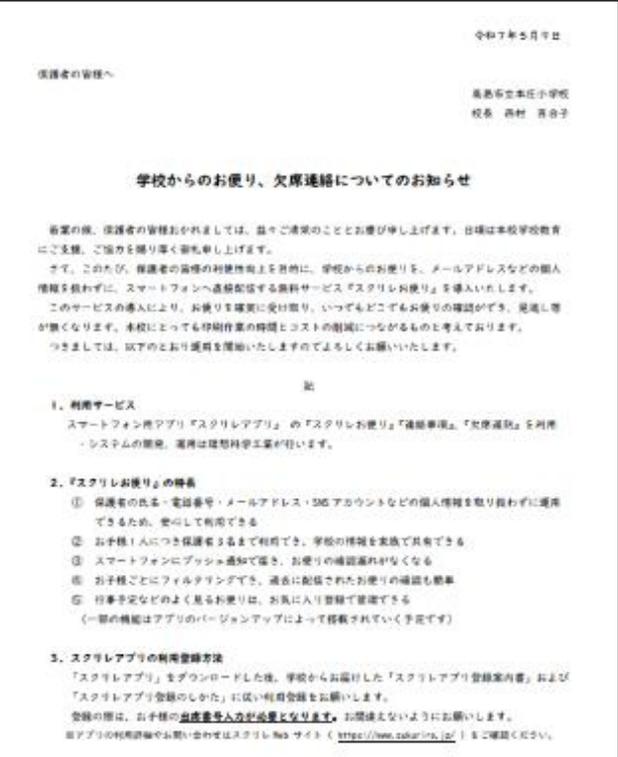


<別紙> 情報提供様式

<p>①事例名</p>	
<p>保護者への配布文書・連絡等におけるデジタル化の取組（『デジタル連絡ツール』の活用）</p>	
<p>②学校名</p>	
<p>高島市立本庄小学校</p>	<p>連絡先 0740-34-0006</p>
<p>③取組分野(複数選択可)</p>	
<p><input checked="" type="checkbox"/>ICT活用（自動採点、成績処理、Webによるアンケート、ファイルサーバの共有、連絡ツール等）に関する取組</p>	
<p>④直面していた課題(取組前の様子)</p>	
<p>・保護者には紙の配布物による情報伝達が主流で、教職員の事務的負担が大きくなっていた。 ・児童が配布物を家庭で渡し忘れたり、持ち帰るのを忘れていたりすることがあり、保護者に大切な情報が届かないことがあった。 ・朝の欠席・遅刻連絡は保護者からの電話が主であったことから、特に感染症の流行により欠席者が増加する時期には、該当児童の状況確認に時間と労力を要していた。</p>	
<p>⑤在校等時間の縮減に向けた具体的な取組内容</p>	<p>⑥参考となる写真や資料を添付</p>
<p>・保護者へのお便りの配布、保護者からの朝の欠席・遅刻連絡において、『デジタル連絡ツール』を活用することにした。 →学校だより、学級通信、学習参観の案内、下校時刻予定表 等</p> <p>取組のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「使いやすさ」…使い方が簡単なアプリで、保護者がスマートフォンで閲覧・確認ができること ・「安全性」…保護者のメールアドレス等の登録が不要であること(個人情報の保護) ・「費用」…保護者と学校がともに、必要な機能が無料で利用できること(お便り配信・欠席連絡) →これらの要件をすべて満たすクラウドサービスを選択した。 <p>・『デジタル連絡ツール』の導入にあたっては、事前に目的や保護者にとってのメリットを文書で説明し、理解と協力を得られるようにした。</p>	<p><保護者への『デジタル連絡ツール』導入のお知らせ></p> 
<p>⑦取組の成果</p>	
<p>・お便りの紙での印刷と配布作業が大きく軽減され、業務の効率化と印刷コストの削減につながった。 ・配布文書が減ったことで、学級担任は朝の会や帰りの会にゆとりをもって臨むことができるようになった。 ・「学校だより」や「学級通信」に掲載した写真をカラーで閲覧できるようになったことで、児童の活動の様子が保護者により鮮明に伝わるようになった。 ・保護者の既読状況や送信履歴が確認できるため、学級担任も「伝えた・伝わっていない」の確認が容易になった。 ・欠席・遅刻連絡がアプリ経由に変わったことで、職員室での電話対応が大幅に減少し、朝の時間にゆとりが生まれた。 ・保護者もスマートフォンでいつでも確認できるようになり、連絡の見落としが減って、保護者からも好評を得ている。</p>	

成果のポイント

- ・教職員の負担軽減と保護者の利便性向上が同時に実現し、双方がそれぞれの立場で利点を実感できる取組となった。

<「欠席連絡」と「お便り配信 受け取り」練習のお願い>

保護者様

令和7年5月23日

高島市立本庄小学校
校長 西村 百合子

スクリーンアプリ「欠席連絡」と「お便り配信受け取り」練習のお願い

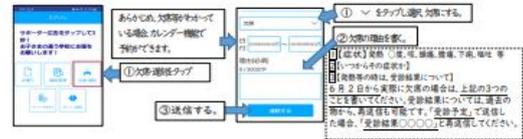
日頃は、本校教育にご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、PTA 総会時にお願いたしましたスクリーンアプリにつきまして、6月2日(月)より運用を始めるので、以下の期間に「欠席連絡」や「お便り配信受け取り」の練習を行います。お手数をかけますが、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

記

1. 練習期間 5月27日(火)～5月29日(木)

2. 練習方法 (1) 欠席等連絡の練習について

上記の期間中に、一度以上、欠席ではない児童のご家庭も欠席や理由の連絡をする。
(兄弟分していただいてもよいし、ご家庭1件につき、1回でもよいです。)



(2) お便りの受け取り練習について

上記の期間に連絡や通信の添付を学校から行い、保護者の端末で受け取る。

※受け取れなかった場合は、お知らせください。



※6月2日(月)からは、学校から発行するお便りにつきましては、スクリーンアプリを用いますが、記入をしていただくお便りにつきましては、紙で発行する場合があります。